

●第1回 豊郷町総合開発審議会 議事録

日 時：平成30年6月21日（木）
午前10時～
場 所：豊郷町隣保館
地域振興室

1. 町長挨拶
2. 委員紹介
3. 豊郷町総合開発審議会の概要について
4. 会長選任について
5. 諮問について
6. 議題

(1) 総合計画策定方針

委員 長：審議会のところにグループワークとありますが、少人数の審議会でグループワークを開催する必要があるのでしょうか。

事務 局：2～3グループに分かれて、グループワークをしていただくようなイメージですが、状況に応じ、必要があれば開催するという事で検討していきたいと思います。

委 員：この計画は豊郷町の地域経営計画と位置付けるとのことですが、審議会で発言するにあたり、お金のことを気にする必要があるのでしょうか。

事務 局：実際に計画を進める際に方法や金額をどうするか考えますので、現段階ではお金のことは気にせず、理想についてご意見を言っていたきたいです。

委員 長：本来行政計画は、財政と理想が両輪で一体のものですが、乖離しがちでもあります。ここではみなさまには理想を言っていただき、それに対し事務局が裏付けていったらよいと思います。

委 員：この審議会では、合併問題や広域化について議論する場ではないことを確認したいと思います。

事務 局：合併についてはお考えいただかなくて結構です。豊郷が豊郷であり続けることを前提に理想を考えていただきたいです。ただ、現状行っている広域行政は考慮する必要があります。

委員 長：合併についてはおっしゃる通りだと思いますが、広域での連携は否定するものではないと考えます。ただのお付き合いになっている場合もあるので、現状の広域行政の見直しも視野に入れつつ、より良い広域連携を考える必要があると思います。

(2) 策定スケジュール (案) について

委員：ワークショップとありますが、地域福祉計画で実施するものと重なっているのではないのでしょうか。

事務局：今年度、地域福祉計画を策定するにあたり、福祉のあるべき姿について住民のご意見を聞くためのワークショップを開催予定です。ワークショップでは、福祉だけに収まらない全体的なものや総合計画に活かせるご意見も出るであろうと期待をしており、そういったご意見を総合計画でも活用していきたいと考えています。

委員：第5次計画では、広い範囲をとらえた計画にするのか、それとも何かに特化した計画にするのかどうお考えですか。

事務局：今回は町全体をとらえる計画と考えています。各分野についてはそれぞれの計画があるため、総合計画では理念を掲げ、町全体の大まかな方向性を決めていこうと考えています。

委員長：議論の中で、最重要課題や喫緊の課題などがでてくるかもしれません。その場合は、それを否定するものではないと思います。

委員：第4次から第5次に向けて、新たな部分と継続する部分があるかと思いますが、現行計画が良かったかどうか分からないので、判断できるような基礎資料が必要ではないのでしょうか。

事務局：第4次の各事業について各課ヒアリングを行い、できていたのかどうかや、できていなかった場合の理由などを検証します。その結果について、第2回審議会でご覧いただく予定ですので、それをふまえて議論を進めていただきたいと思います。

委員長：行政評価の仕組みが必要です。総合計画においても数値目標を置く場合もありますが、その事業に必要な指標とは何かというところから議論しなければなりません。各課ヒアリングの際には、事業をやめるという判断も含め、指標の再検討もしっかりと行っていただきたいと思います。

委員：財政のお話が多いですが、10年といいますと長いスパンになりますので、理想も必要ではないのでしょうか。町民として財政の大変さは理解していますが、理想についても検討したらよいのではないのでしょうか。

事務局：ぜひ理想を検討していただき、こうありたいというところを描いていきたいと思っています。そこに向かう手段やどう進めるのかは、行政の仕事と考えていますので、みなさまには理想の姿を検討していただきたいと思います。

委員長：希望のある、明るい気持ちになるような、あるべき姿について、みなさまから闊達なご意見を頂戴したいと思います。

7. その他

- ・地域福祉計画策定にかかる豊郷町住民ワークショップについて
- ・次回審議会について

午前11時30分頃終了